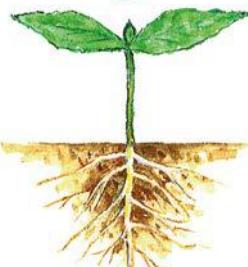




内科 小兒科 漢方
産科 婦人科
浮田医院
だより



第 28 号

発行所：昭和書院

三五二〇 一九一一年 逆蘇根高自那安曼川駅志店三月八日

滋賀県高島郡女雲川町木瓜3丁目28
TEL 0749-32-3751

TEL 0740-32-3751
FAX 0740-32-3795

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>

e-mail: kanpou@mui.biglobe.ne.jp

発行日：平成13年6月5日(火)

發行者：澤田徵也

实行者·浮田徹也

A decorative horizontal border at the bottom of the page, featuring a repeating pattern of stylized floral or leaf-like motifs in a dark color.

緑の映える季節です。朽木に蛇谷ヶ峰を借景にした美しい庭園があります。朽木氏の菩提寺の興聖寺の境内にあり、京都から逃れてきた足利将軍のために造られました。

今月も『詠築室の風景』を続けていきます。

引いたようですが、生理の量は増えていないようですし、生理痛もないようですので、貧血していないと思われますが、念のため、後ほど貧血の検査をします。今日した子宮頸癌の検査結果は、次回の診察の時に説明いたします。お腹と舌と脈を診ました。お腹の横の押さえて痛いところがありましたが、分

漢方薬のよさ(28)

診察室風景



波

かりましたか？」
「これは、療血」と言つて、血液の流れが悪くなつてゐる所見です。お腹も何となく膨らんでいます。右と左の胸の下（肋骨下）の部分を押さえた時圧迫される（押される）感じが

したと思ひますが、分かりましたか?」「はい。」「また、お腹が全体に硬く、手や足の裏が汗で湿っていました。」「私は手によく汗をかい、手足がよく冷えます。」「これは、色々と小まめに気を使い過ぎ、神経が細いためなんですよ。舌はやや暗く紫色がかり、舌の先は黒く、舌の裏は血管が太く、お臍の横に圧通があり、「瘀血」の表れです。冷え症の原因は、緊張しやすく、物事を気にし過ぎているため、体内の血管が細くなつて血のめぐりが悪くなるためでしょ。緊張すると筋肉も疲れやすくなります。腰痛の原因にもなっています。子宮筋腫や腰痛の原因の一つは、お臍の横の圧通(瘀血)で、血液の流れが悪いと、子宮の筋肉や腰の筋肉が硬くなります。この二つの状態を改善するために、四肢散」と言う漢方薬と桂枝茯苓丸加薏苡仁」と言う漢方薬を処方します。朝、昼、夕の食前でも食後でも食間でも構いませんが、一日3回服用して下さい。」「分かりました。」「二週間後お越しください。少しでも症状が改善すればよいですね。」「ありが

や う さ

とうござります。」

「せうらぎ二十六号、から『診察室の風景』を書いてきましたが、『〇〇さん、どうぞ。』と患者さんを呼び、その方の歩き方、顔色、目の輝き、姿勢、座り方、声の勢いなどを観察することで、その方に適した漢方薬をかなり予測できます。問診表を見ながら、『どうされましたか?』とお聞きし、何を一番初めに言われるかも、大げすから、聞き漏らさないようになります。注意しています。と言うのは、最初の訴えが、患者さんにとって一番辛い自覚症状のことが多いからです。実際には、体のはとりと動悸と言う更年期症状を訴えられた場合、その方の全体をとらえるため、年令、職業、便、尿、月経、食欲などあらゆることを参考にします。その方の体力や免疫力を知るため、顔色、目の輝き、話し方、しぐさ、声の勢い、歩き方、脈やお腹の力、肌の色や潤い、硬さ、圧通のある場所、抵抗の範囲や深さなども参考にし、その方の持っているエネルギーの量を推測しています。こういった漢方医学的診察だけでも漢方薬を処方することは可能ですが、私の場合、超音波検査や血液検査、尿検査なども十

分に検討して、西洋医学の診断も重要視しています。それは、子宮癌、重篤な貧血、肝炎など、緊急性のある病気を見逃してしまわないように、絶えず慎重に診察するように心がけているからです。

私は、今、リズム(波動)の大切さを感じています。脈、呼吸、脳波、胃腸の運動(蠕動)音、光、磁場・・・すべて波動の世界であります。私たちは、このリズムの乱れから、こころや体に不調を感じようになるのでしょうか。私は診察の時、このリズム(波動)の亂れをいち早くつかむため、脈・舌・お腹などを利用しているのです。

4月、ガリバーホテルでハープコンサートを開きました。ハープの奏でる音は、四三〇名にも及ぶ方々のこころに響き、乱れたりズム(波動)を治し、多くの人に感動を与えてくれました。

音楽には、こころの乱れを隠す力が秘められているのです。

ここにも体にも休日を!!

〔院長〕



子宮筋腫

過多月経(貧血)、月経痛、不妊症などの原因になります。筋腫になりやすい体質(瘀血)を変えれば、月経量や月経痛が改善してきます。瘀血体質がなくなるまで、漢方薬を根気よくお飲み下さい。



変形性膝関節症

中高年で膝の腫れ(水が蓄まる)、痛みのある方、漢方薬や鍼(円皮針など)やスーパーライザーをお試し下さい。同時に体重、コレステロール、中性脂肪のチェックもして下さい。



にきび

皮脂腺のホルモンバランスが崩れ、面皰ができ、赤く腫れ、膿庖になります。漢方薬は情緒を安定させ、血のめぐりをよくし、にきびを減らします。同時に、にきびの手入れに、外用薬をお渡しします。女性の場合、生理痛もにきびに関係します。



当院の漢方治療



剤型について

- エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬を取り揃えています。
- 漢方煎じ薬：良質の生薬を組合せた漢方薬。40~50分煮て作ります。

当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿氣に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合、【冷蔵庫】で保管して下さい。漢方薬が湿りやすい場合、当院の【漢方専用容器】（無料）をご利用下さい。

適応症について

すべての疾患に適応できます。便秘、頭痛、肩凝り、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、排尿障害、発熱・・・など全ての症状に対応できます。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、肩凝り、腰痛、便秘症、子宮内膜症、生理痛、冷え症、低血圧症、子宮筋腫、過敏性大腸炎、慢性肝炎、慢性疲労、めまい、頭痛、下痢、風邪、肥満、夏ばて、動悸、慢性膀胱炎、血尿、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、口内炎、口腔乾燥症、痛風、夏まけ、慢性胃炎、慢性膵臓炎、慢性胆囊炎、胆石症、胃十二指腸潰瘍、前立腺肥大、クーラー病、虚弱児、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、帶状疱疹後神経痛、神経痛、膝関節症、下肢静脈瘤、上下肢浮腫、不妊症、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不良、乳腺癌・・・等

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧症、アレルギー性鼻炎、糖尿病、骨粗鬆症、痔、肝硬変、肝臓癌、喘息、腎炎、甲状腺疾患、高脂血症、高コレステロール血症、不眠症、自律神経失調症、鬱病、夜尿症、慢性閉節リウマチ、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用時倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・・・・等

エキス漢方と漢方煎じ薬について

- 軽症、中程度の病気：漢方製剤（錠剤あるいは顆粒）を組合せて治療します。
- 重症の病気やエキス漢方薬無効：漢方煎じ薬で治療します。

女性の方に限らず、**男性の方や子供の方**もご相談下さい（**高齢の方、乳幼児の方**もどうぞ）。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液、便、心電図、骨塩量測定・・・・）などを利用して、【漢方薬】の決定をします。

錠剤漢方薬

皆様方のご希望に答えて、**錠剤タイプの漢方薬**を多数取り揃えました。お気軽にお申し出下さい。

神経照射（スーパーライザー）

赤い温かい光（近赤外線）で血行をよくして、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、肩こり、腰痛、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫などの治療に利用します。

皮内針

針の長さは1~2mmで、刺す時の痛みはありません。
【適応】肩凝り、腰痛、神経痛、筋肉痛、頭痛・・・

外用薬・点眼薬・点鼻薬

外用薬（漢方薬、アトピー用、痒み止、非ステロイド、ステロイド、抗生物質、抗真菌用、保湿用、にきび用）、点眼薬（抗菌剤、抗生物質、抗アレルギー剤）、点鼻薬（抗アレルギー剤）、喘息吸入薬、口腔内（口内炎用貼付及び軟膏、抗真菌用、含嗽〔うがい〕用）、湿布薬（冷・温湿布）、痔（軟膏、座薬）など。

漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび
昇竜湯：神経痛、腰痛、肩凝り、疲労回復
アトピーの方の**漢方入浴剤**お作りします。

処置診

処置、検査、点滴、針、スーパーライザーの場合
受診者名簿の処置診の欄に、氏名を書き、診察券を入れて下さい。

骨量測定（DEXA）

1分で測定（極少量のX線吸収を利用）でき、結果は、直ぐお知らせします。尿で、骨の壊れ方の検査もしています。

日本東洋医学会（札幌）

6月16日（土）午前外来は、院長が座長として出席するため、代診となります。（漢方診療は休診です）

保険証変更の方

保険証変更予定の方、保険証変更された方は、できるだけ早く、受付に連絡して下さい。保険が使えなくなることがあります。

駐車場

・北・駐車場(40台)（日曜・祭日・祝日：終日閉鎖）
月・水・金：午前8:30～夕方診終了まで
火・木・土：午前8:30～午前診終了まで
・東・南駐車場(11台)（終日駐車可能）

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前	一般外来	妊婦外来 助産婦相談室	漢方外来	漢方外来	妊婦外来 助産婦相談室	一般外来	-
夕方	更年期外来	-	不妊外来	-	漢方外来	-	-

午前の診察（月～土） 午前9:00～正午 午後の診察（月・水・金） 午後5:30～午後7:30

◇一般外来：漢方治療を望まれる方〔男性・女性・小児、どなたでもお越し下さい〕

産科〔妊婦健診・妊娠中の方の不調〕

婦人科〔癌健診・子宮筋腫・子宮内膜症・更年期障害・不正出血・・・〕

◇漢方外来：内科・小児科・皮膚科・産婦人科・整形外科・耳鼻科・眼科・など全科

◇更年期外来：更年期の方・思春期の方〔女性・男性、どなたでもお越し下さい〕

◇不妊外来：赤ちゃんの欲しい方〔ご夫婦でもお越しになれます〕

◇妊婦外来：妊婦健診・妊娠中の方:(火)午前11:00～正午は産後健診、赤ちゃん健診

◇助産婦相談室：妊婦相談、乳房相談、育児相談（午前8:40～午後12:30）（日程は掲示）

前期と中期－母親教室

日時：6月5日、8月28日、10月16日（火）

対象：妊娠7ヶ月までの方（定員5名）（無料）

場所：当院1階 申込方法：申込一欄にご予約ください。

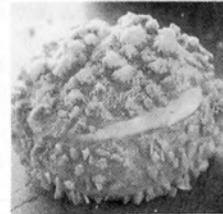
皆様方のご希望に答えて、後期母親教室の回数ができるだけ月2回にいたします。ティータイム、ご期待ください。

後期－母親教室

日時：6月12日、26日、7月3日、17日、8月7日、9月4日（火）

対象：妊娠8～10ヶ月の方（定員5名）（無料）

お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。



母親教室ティータイム

お友達と集まれば楽しいティーパーティーが始まります。地平線の上にきた太陽の光に包まれ、爽やかな初夏の風を感じ、明るいお部屋でのひととき。

“シュー・ア・ラ・クレーム パリジェンヌ（Choux a la Creme Parisienne）” 最もシンプルなシューで、卵とヴァニラの香が豊かで、パティシェールクリームがたっぷり詰まっています。

“バタートップブレッド”と“きのこのブードルスープ”で、軽いランチをお楽しみ下さい。



妊娠中の尿量

妊娠初期、つわりで尿量が減少（500～700ml以下）すれば、治療が必要です。当院では漢方薬と点滴で治療をしています。妊娠中～後期に尿量が減少すれば、足や手や顔のむくみが出てきます。口が渴いて、水分が欲しくなります。水分は一度に摂らないで、少しづつ少量摂るようにして下さい。むくみ、蛋白尿、高血圧などの症状が出来れば、治療（漢方薬、入院）が必要になります。

分娩予約の手続き

当院で分娩を予定されておられる方、できるだけお早めに、受付でご予約ください。ご予約には、分娩予約カードと予約金5万円が必要です。予約された方には、母と子のてびきをお渡しします。

立合分娩ご希望の方

あらかじめ、受付にお申し出下さい。

赤ちゃんのビデオ撮影

院長の説明とバックミュージックが録音されます。ご希望の方は、受付にお申し出下さい。

LDRベット

同じベットで、陣痛期、分娩期、回復期を過ごせます。陣痛や分娩ポジションも色々選べます。

助産婦相談室

妊娠中、乳房、母乳、育児相談と健診の説明。

日時：火・金曜日 午前8:40～午後12:30（無料、掲示）

赤ちゃん健診

1カ月健診、2カ月健診、3カ月健診をしています。

日時：毎週火曜日、午前11時～正午（有料）

入院食（手作り）

心のこもった手作り料理です。素材、味付けメニューなど、絶えず工夫し研究しています。

第12回妊婦のための料理教室

日付：7月5日（木） 時間：午前10時～午後2時

対象：妊婦の方（無料） 献立：ミニフランス料理